

1 本事業への考え方について

【片面1枚まで】

港区中学校海外修学旅行事業の目的や港区の国際理解教育を踏まえ、本事業を質の高い内容とするための貴社（者）の考え方（方針、理念等）を記載してください。

1. 教育事業への考え方

地球的規模で日々考え方や、価値観が変化していく現代において、既存の常識にとらわれず、これから先の進むべき道を生徒自らが考え、未来を夢見て学び、チャレンジしていける機会を提供できればと弊社は考えております。そのため、ただ単に旅行を提供させて頂くのではなく、学習・活動のねらいに基づく事前・事後学習を含めた一貫性のある総合的プログラムの提供を行い、将来国際社会で活躍できる有為な人材の育成に努めます。

2. シンガポール修学旅行の意義

シンガポールの歴史・政治経済状況や東南アジア及び世界における立ち位置に対する理解を、その人種や社会的多様性も含めて深めると共に、併せて英語が果たしている役割に焦点を当て、英語学習に対する強いインセンティブを与える機会を創出したいと考えております。

3. 本事業をより質の高い内容とするための考え方**(1) 国際理解・英語でのコミュニケーション**

直接異文化に触れると共に、より実践的な英語によるコミュニケーションを促す方策を事前学習の段階からプログラムに盛り込みます。

(2) 探究的な学び

シンガポールならではの探究プログラムを用意し、生徒の皆様の思考力や判断力、表現力などの育成を行うとともに、地球的規模の社会課題を発見し解決する能力を高めていきます。

(3) キャリア意識の醸成

シンガポールの企業・施設訪問等を通し、海外での仕事や働き方、日本との違い等に触れることにより、国際感覚を身に付け、グローバルな環境下でのキャリアへの意識を高めます。

(4) 配慮の必要な生徒様への対応

身体的・精神的な理由により不安を抱えている方々や外国籍の皆様お一人お一人に寄り添い、丁寧な対応に努めます。

(5) 安全対策・危機管理体制

弊社の豊富なシンガポールへの修学旅行の経験を生かし、想定されるリスクを予め洗い出し、事故の防止と緊急時の適切で素早い対応、並びにアレルギー等への対応に努めます。

(6) 港区立中学校の魅力向上

港区教育ビジョンに基づいた、港区立中学校ならではのオリジナルプログラムを企画・実施し、港区立中学校自体の魅力の一層の向上に努めます。

4. 弊社とシンガポールとの特別な連携協力関係

弊社は2025年の大阪・関西万博に向けた万博首長連合において国際交流促進担当の事務局を担っており、万博に参加する各国の在京大使館とは日頃から緊密な連携協力関係にあります。この中でもシンガポール大使館は最も関係が深く緊密な関係を有する大使館の一つであり、本年10月に実施した万博に向けた国際交流促進セミナーにおいて、在京シンガポール大使館幹部職員から日本との関係強化の為の同大使館の取組についてお話を頂きました。

弊社は今回の港区立中学校様のシンガポール修学旅行の実施に際しましても、同大使館と更に緊密に連携し、シンガポール修学旅行の学習効果を高めるべく、事前学習の企画や同国生徒の交流を一層促進してゆくよう全力で努めて参る所存です。

※ 印刷はA4サイズとしてください。文字のサイズは原則として11ポイント以上とします。

2 海外修学旅行の行程について

【片面2枚まで】

3泊5日の海外修学旅行の行程について具体的に提案してください。

なお、航空機、宿泊先、食事の提供方法（ホテル朝食、機内食を除く）等も記載してください。

1. 行程

日次	都市名	時間	交通機関	行 程	食事	宿泊
1	学校 羽田空港 シンガポール空港 シンガポール	6:15/7:30 頃 9:15/11:05 頃 15:15/17:15 頃 夜	貸切バス 航空機 貸切バス	学校集合後、羽田空港へ 出国手続後、シンガポール空港へ（日本との時差 -1時間） 到着・入国手続 市内にて夕食 ホテルチェックイン	機内食 夕：中華(北京ダック)	【シンガポール】 スイテル ザ・スタンフォード
2	シンガポール	午前～午後	公共交通	シンガポール市内 現地学生との交流・班別散策 (弊社オリジナル：イングリッシュチャレンジ)	朝：ホテル 昼：班別散策中 (ホーカー利用) 夕：中華(バクア)	【シンガポール】 スイテル ザ・スタンフォード
3	シンガポール	午前～午後	貸切バス	セントーサ島内 見学 (アカデミックプログラムもご用意致します)	朝：ホテル 昼：R-館(邦活食) 夕：中華(広東料理)	【シンガポール】 スイテル ザ・スタンフォード
4	シンガポール シンガポール空港	朝 午前～午後 22:10/22:50 頃	貸切バス 航空機	ホテルチェックアウト シンガポール市内 見学学習 (弊社オリジナル：探究型 フィールドワーク) 出国手続後、帰国の途へ	朝：ホテル 昼：中華(飲茶) 夕：ニョニヤ料理	機中泊
5	羽田空港 学校	6:30/06:45 頃 7:30/07:45 頃 8:00/08:15 頃	貸切バス	到着・入国手続 学校へ 到着・解散	機内食	

行程の計画にあたっては、安全・治安面を配慮したコースの作成、時間に無理のないスケジュールの作成、全体集合が可能な場所の確保、緊急連絡体制の整備、引率者マニュアルの作成を致します。

2. 交通機関

(1) 航空便

航空会社に対する最も信頼性がある品質評価基準として広く知られる格付け会社、スカイトラックス社による2023年の航空会社ランキングで世界第1位のシンガポール航空の利用をメインとし、同航空会社の予約がすでに埋まっている日程の学校には、同第3位のANAの利用にてご提案致します。両社は世界最大の航空連合であるスターアライアンスに属し、互いに共同運航便を設定しています。

(お台場学園港陽中・赤坂学園赤坂中・高陵中・御成門中・青山中・白金の丘学園白金の丘中・高松中)

シンガポール航空直行便(令和5年11月23日現在 座席確保済)

往路：SQ631 便 羽田 9:15 発 シンガポール 15:15 着

復路：SQ636 便 シンガポール 22:50 発 羽田 翌 6:45 着

(港南中・三田中・六本木中)

ANA 直行便(令和5年11月23日現在 座席確保済)

往路：NH841 便 羽田 11:05 発 シンガポール 17:15 着

復路：NH844 便 シンガポール 22:10 発 羽田 翌 6:30 着

弊社は生徒様及び引率者様の座席がまとまった席となるように調整を行い、食物アレルギーや宗教上で忌避食の配慮が必要な生徒様については特別食の手配を行います。特別な配慮が必要な生徒様へは、事前に詳細についてのヒアリングをさせて頂き、空港でのサポートや座席の調整を依頼致します。

(2) 貸切バス

日本国内、シンガポール国内共に、日本の学校団体の利用実績が豊富で安全性にも定評のあるバス会社を選定致します。号車毎に質の差がなく、荷物の搭載スペースも確保ができる車両を手配致します。

3. 宿泊先

以下の点から、スイソテル・ザ・スタンフォード(4つ星)をご提案致します。

- 各学校の公平性:
令和5年11月23日現在、10校全ての学校様にご利用が可能です。
- 国際感覚の醸成:
世界5大陸の国々に展開をしており、国際的にも名高いホテルチェーンです。
- 立地・治安面:
様々な国際会議が行われるラッフルズシティに位置し、市内中心部でありながら、オーチャード、ブギスといった繁華街に位置していません。ホテル内の警備員も巡回をしています。
- アクセス:
地下鉄シティホール駅に直結し、南北線・東西線の2線の利用が可能です。
- 清潔さ:
昨年リノベーションされています。
- 宿泊部屋:
大型ホテルのため、同一グレードの部屋を多く持っています。
- パブリックスペース:
全体集合の可能なスペースがあります。
- スーパー:
ホテルからすぐの地階にあり、外に出ることなく、飲み物等を購入する事ができます。
- SDGsの取組:
ホテルの敷地を利用して世界的にも珍しい、魚と植物を同時に育てる持続可能な循環型農業施設を設け、実際に栽培を行っています。

弊社は、本事業の目的(国際理解を深め、英語を十分に活用できるようにする)を当ホテルへ説明し、各ホテルスタッフによる各生徒様への対応にも十分な配慮を求めます。

朝食は、ビュッフェスタイルのメニューをご提供致します。

宿泊部屋は、生徒様2名1室(男女フロア分け)、引率者様1名1室と致します。

また急病人等の不測の事態に備えて保健室(男女各2室)をご用意し、引率者様が1日の振り返り等を実施するためのホテル内会議室を別途手配致します。

4. 食事

昼・夕食(全体食)は、日本の学校団体の利用実績が豊富で、食事のボリューム・衛生管理・クラス毎の座席割の対応・食物アレルギーや宗教上での忌避食の配慮が万全のレストランを提案致します。

メニューは、シンガポール名物や、東南アジアならではのエスニック料理を織り交ぜる予定ですが、いずれも日本の中学生の皆様ができるだけ食べやすいように工夫を致します。

なお、3日目のセントーサ島内見学並びに4日目の市内見学学習時においても、しっかりとお食事をお取り頂けるように、昼食は自由食とせず、市内レストランにて計画致します。

以下は例となります。(予約状況等により日程等が変更となる場合がございます)

1日目	夕食	北京ダック、中華料理
2日目	昼食	プログラム中に班毎にて (ラオパサ フェスティバルマーケット等)
	夕食	チリクラブ、中華料理
3日目	昼食	チキンライスセット
	夕食	広東料理
4日目	昼食	飲茶セット
	夕食	マレーシア伝統のニョニャ料理

3 プログラムの内容について（2日目）

【片面2枚まで】

（1）現地学生との交流の具体的な内容について記載してください。また、現地学生の確保や事前研修、欠員時の対応についても記載してください。

1. 活動内容・活動単位

1班あたり生徒4名+現地学生1名の割合にて現地の学生と交流をしながら市内見学地を回ります。

2. 活動のねらい

直接異文化に触れると共に、これまで学んできた英語によるコミュニケーションを実践する事で、国際理解やグローバル意識の醸成、今後の英語学習に対するモチベーションアップに繋がります。

3. これまでの経験

これまで多くの学校で現地学生との班別散策プログラムを企画・実施してきましたが、ただ単に見学地を回るだけの場合は、現地学生は道案内の役割に留まり、英語でのコミュニケーションについても、班内で積極的・社交的な生徒様や英語が得意な生徒様に偏って行われているという事がございました。

以上の点や、本事業の目的を鑑みて、以下のご提案を致します。

4. 弊社オリジナル イングリッシュチャレンジプログラム

(1) 概要

シンガポールにある語学学校とのタイアップのもと、事前事後学習と連動した英語のインプット・アウトプット重視型の班別散策プログラムを企画致します。具体的には以下の2つの要素を織り交ぜる事が可能です。またミッションの内容・難易度はご要望に応じ、アレンジが可能です。

(2) 具体案

① ワークシートを活用したスカベンジャーハント


港区立中学校の生徒様のために英語のワークシートを作成し、その問題を解きながら市内を回ります。その場所に訪問しなければ解けない問題や、現地学生に英語で質問をしないと答えられない問題等を企画致します。特定の場所にて班単位で指示されたポーズで写真を撮影し本部に送信するといったミッションも織り交ぜると、引率者様も班毎の行動の様子を知る事ができます。以下は、ワークシートの例です。

Merlion Park

- Why was the Merlion created? _____
- The Merlion is two parts, name them? _____ and _____
- Do you think the Merlion is interesting? Why or why not?

Lau Pa Sat Hawker Centre

- Hint: It is near the street with all the delicious food to eat



- What souvenirs did you buy? For who?

Arab Street

- Arab Street is in what part of Singapore? _____
- What does the word "Kampong" mean? _____

Little India

- Match the words to the photos.

Indian Temples	Henna Tattoos	Flower Garland	Indian Spices
Wet Market	Colourful Buildings	Sculptures	Coconuts



Summary

What was your favourite thing about today? Why?

What didn't you like today? Why?

② インタビュー・リサーチプロジェクト

安全性が確保されたショッピングモール等で、現地学生のサポートを得ながら、現地の方々に向けて英語を使って日本とシンガポールについてのインタビュー・リサーチ活動を行います。テーマは、両国の食文化、スポーツ、音楽、アニメ、ゲーム、ファッション等といった日本の中学生の皆様にとってアプローチしやすく興味関心を持っているものから選択する事で、主体的な活動への参加を促します。また当プロジェクトを通して、生きた英語の実践に加えて、両国の文化・考え方の違いや共通点も理解する事が可能です。

以下は、インタビュー内容の例です。

Sample Questionnaire

Hello, my name is _____, from Japan and I am doing some research about Japanese Sweets and Candy. Would you mind answering a few questions?

Q1: Have you ever tried _____?

Q2: Do you know any famous sweets from Japan?

Q3: What kind of sweets do you like to eat?

Q4: What is your favorite Japanese sweet?

Q5: What is the best shop for sweets in Japan?

Q6: Have you ever been to a sweets shop in Japan?

Q7: [Showing picture of Japanese sweets], which one do you think you would like most?

Q8: Which sweets do you think are the most popular in Japan? _____

サンプル

なお、現地学生に向けて、現在専攻している学問や高校時代の過ごし方、将来の目標等についてインタビューする事で、日本と海外の学生の違い・共通点や将来の進路についての『気付き』も得る事ができます。

(3) 事前・事後学習との連動

事前学習時に、普段シンガポールの語学学校にて指導をしているネイティブ講師からクラス毎にオンラインにて特別レッスンをを行い、当プログラムの概要や準備すべき事(上記①の場合は、各コースの理解・訪問先についての学習、上記②の場合は、インタビュー・リサーチテーマの選択・その用意)についての説明を行います。事後学習時には、現地での活動の成果をまとめ、英語で発表する事ができます。

5. 現地学生の確保、欠員時の対応

シンガポール国立大学・南洋理工大學等、日本サークルのある大学に協力を依頼する他、当プログラムを監修する語学学校のネットワークを活かして現地学生を確保致します。これまでも現地学生を 30 名以上同時に手配した実績がございます。当日の体調不良や大学の授業の関係で急遽参加できない学生に備えて、予備の学生も手配致します。

6. 移動、食事

地下鉄での移動、班別での入場や昼食の際に利用できるチャージ式パスをご用意致します。

★【NETS Flash Pay“S\$47-”のチャージ済みパス<≒5,500 円>】

7. 安全の確保・緊急連絡体制

専用のコーディネーターを配置し、現地学生への安全配慮の指示、緊急時の対応にあたります。

また、生徒の皆様がお持ちの iPad に危機管理アプリをインストールして頂く事で、本部(引率者様)が各班の現在位置を地図上で把握できる他、緊急時の安否確認、一斉ショートメッセージ送信を行う事ができると同時に、各国省庁・各種ニュースリソースを活用した危険速報を自動配信致します。

併せて各班の学生はスマートフォンを所持しており、万が一の際には、コーディネーターを通して本部との連絡を行い、迅速な対応にあたります。

※ 印刷はA4サイズとしてください。文字のサイズは原則として11ポイント以上とします。

3 プログラムの内容について（3日目）

【片面2枚まで】

（2）セントーサ島内の見学・体験学習の内容について記載してください。生徒が学びたいことを選択できるよう、3つ以上のプログラム（コース）を設定してください。

1. 活動内容・活動単位

島内での昼食を挟んで午前・午後各1コマ設定し、各々複数設定したコースの中から希望するものを選択して頂きます。

2. 活動のねらい

世界を代表するリゾートにてその自然やアトラクションを体験すると共に、英語を実践する事で、楽しみながら国際理解やグローバル意識の醸成、今後の英語学習に対するモチベーションアップに繋がります。

3. 選択候補プログラムについて（設定するコース数は学校の規模等に応じて相談をさせていただきます。）

(1) 午前の選択コース

通常の個人・家族旅行では行う事ができないアカデミックプログラムを複数設定し実施致します。いずれも英語での案内となりますが、レクチャー等については通訳をつける事ができます。以下はプログラム例となります。

<1> セントーサアドベンチャープログラム

現地のインストラクターの説明・進行のもと、体を動かしたアクティビティを行います。ウォームアップをし、体と心をほぐし、チームに分かれ、以下の3つのプログラムをこなし与えられた課題をクリアしポイントを競うアクティビティになります。（原則、最少30名～最大100名）

- ①写真の場所を探す課題が与えられ、質問部分に書かれているクイズに答えます。早くに探し当てられたチームにポイントが入ります。
- ②ある場所に行く課題が与えられチーム全員でそこに行き、写真を撮ります。早くに写真を撮れたチームにポイントが入ります。
- ③いくつかのアクティビティをし、チームで競います。（例：ジェスチャーゲーム、ボールジャングルなど）

<2> セントーサチームビルディング

セグウェイ体験をしながら2つのアクティビティをこなし、チームワークを構築していくプログラムです。（原則、最少10名～最大40名）

- ①セグウェイを体験しながら、ビーチ沿いを走行中にトレーナーよりミッションが与えられ、時間内にグループで解決します。
- ②選択式アクティビティ
 - 1) 障がい物のあるコースをいかに自分の持っている水をこぼさずにクリアできるかを競うアクティビティ
 - 2) 日本で言われる〇×ゲームをセグウェイに乗りながら行います。

<3> セントーサトレイル

セントーサ島に残る自然約2.5kmをトレッキングでまわり、人間と自然の共存、固有生物の多様性について考えます。シンガポールの都市開発が進む中で、自然との共存は非常に重要なテーマとなります。自然空間を維持しながらシンガポールがいかに高度な都市環境かを学びます。（原則、最少20名～）

<4> マウントフェーバーレジャー社 サステナビリティに関するレクチャー

島内のアトラクションやケーブルカー、レストラン等を運営している同社は一連のレジャーおよびライフスタイル商品を提供する大手運営者として、持続可能な未来に向けて取り組んでいます。特にエネルギー節約、廃棄物と汚染の削減、生物多様性の維持等についてレクチャーを受けます。（人数、要相談）

<5> シロソ砦での平和講和

シロソ砦は島の西端に築かれた要塞で1880年代、イギリス軍がシンガポール港防御のため建造しました。1942年2月のシンガポールの戦いで陥落し、1945年まで日本軍の捕虜強制収容所として使われました。当プログラムは専門の職員から当時の様子や平和について解説を致します。（人数、要相談）

<6>シーアクアリウム バックヤードツアー（動物の健康について）

バックヤードの役割が動物の健康にとってどのように重要であるかというテーマのもとバックヤードを見学します。食料供給や飼育環境を科学的な側面から解説します。（原則、最少20名～）

<7>シーアクアリウム キャリアプログラム

世界最大級の水族館「シーアクアリウム」を支える様々な職種について理解を深めます。組織について理解を深め、ホスピタリティについて学ぶことで、将来のキャリアの手がかりになります。（原則、最少30名～）

<8>シーアクアリウム 餌やり体験

シーアクアリウムのバックヤードに潜入！様々な海洋生物の食習慣を学びます。顕微鏡を使って小さな海洋生物を観察したり、海洋動物との餌やりを体験する事もできます。（原則、最少20名～）

※予約状況等により内容・時間帯等が変更となる場合がございます。

(2) 午後の選択コース

セントーサ島で人気のアクティビティから選択を頂きます。少人数単位(班別)での選択も可能です。

以下はプログラム例となります。

<1>ユニバーサル スタジオ シンガポール

東南アジアでは初のユニバーサル・スタジオ・テマパーク。日本の同パークの半分ほどの敷地でコンパクトに楽しめます。

<5>マダムタッソー シンガポール

イギリス発祥の「マダムタッソー-蠟人形館」も2014年にセントーサ島にオープン。スポーツ界や芸能界、政界でおなじみの著名人に会う事ができます。等身大のリアルな姿に驚きます。

<2>シーアクアリウム

世界最大級の海洋水族館。東南アジアからアフリカ亜大陸に続く海のシルクロードに沿って、海の中の様子を10のゾーンに分けて再現しています。800種10万匹以上の海洋生物を鑑賞できます。

<6>スカイラインリ्यूージュ セントーサ

650メートルもの坂を専用のカートで駆け下りていくアトラクション。速度やハンドルは自分で操作できます。かなりスピードが出るのでスリル満点です。

<3>アドベンチャーコブ ウォーターパーク

海洋生物と触れ合えるウォーターパーク。6つのウォータースライダーや14のゾーンを通る全長620メートルにも及ぶ流れるプールなど、楽しいアトラクションがいっぱいです。

<7>トリックアイミュージアム

トリックアートを用いてSNS映えする写真を多数撮る事ができる場所として人気があります。ペガサスに乗っているような写真や人魚になったような写真など目の錯覚を使った面白い写真が撮れます。

<4>4Dアドベンチャーランド

3Dの映像に加えて、シートの振動・その他プラス@の4D体験ができる新感覚のアトラクションです。水がかかってきたり、振動や風など、通常の映画とは全く違う体験をすることができます。

<8>スカイヘリックス セントーサ

海拔79mの高さまで上昇し、穏やかに回転する野外ゴンドラを体験しますセントーサからケッペル湾 (Keppel Bay)、そして南の島々まで広がる息を呑むような360度の景色を満喫頂く事ができます。

4. 食事

しっかりとお食事をお取り頂けるように、昼食は自由食と致しません。

セントーサ島内レストランにて全員で昼食がお取りできる様に計画致しました。

5. 事前学習との連動

事前学習時に、セントーサ島の概要や各種アクティビティの位置、プログラムの内容、活動中の注意点について説明を致します。

6. 安全の確保・緊急連絡体制

午前のアカデミックプログラムについては、コース毎に現地ガイドを配置致します。午後について、少人数単位(班別)での実施の場合は、選択プログラムの立地に合わせて各所に現地ガイドを配置し、緊急時の対応にあたります。

また、先述致しました危機管理アプリをこの日にもご利用頂く事ができます。

※ 印刷はA4サイズとしてください。文字のサイズは原則として11ポイント以上とします。

3 プログラムの内容について（4日目）

【片面2枚まで】

(3) シンガポール市内のグループ行動での見学・体験学習の内容について記載してください。生徒が学びたいことを選択できるよう、3つ以上のプログラム（コース）を設定してください

1. 活動内容・活動単位

後半は1班あたり生徒4名+現地学生1名の単位にてテーマ・班別フィールドワークを行います。

2. 活動のねらい

単なるコース別見学ではなく、シンガポールを探究活動のフィールドワーク先と位置付け、興味・関心から課題を設定し、解決に向けて情報を収集・整理・分析したり、周囲の人と意見交換・協働したりしながら進めていく学習活動とする事で、主体的・対話的で深い学びを実践致します。

3. 弊社オリジナル 探究型フィールドワーク

(1) 概要

シンガポールでの探究活動に相応しいテーマを設定し、各クラスにて選択をして頂きます。半日はテーマを選択した全員で企業や施設等へ訪問し、残りの半日は班別にてフィールドワークを行います。

主体的・協働的でより深い学びを目指すと共に、英語の実践の機会を更に多くするために、2日目と同様に、生徒4名につき1名の現地学生がつきます。

テーマ毎の全体研修の際は、現地ガイドがつきます。

(2) 具体案（以下は例となります。設定するコース数は学校の規模等に応じて相談をさせていただきます。）

<1>スマートシティコース

シンガポールの課題

>世界スマートシティランキングで首位のシンガポールですが、高齢化や過密する交通・住宅問題、資源小国といった課題を持っています。この課題解決のため政府主導のもとスマートシティに取り組んでいます。日本もシンガポールと同様の課題を持つため参考になるでしょう。

<2>イノベーションコース

シンガポールの課題

>資源が乏しいシンガポールにおいて、海外から投資や人材を呼び込むためにはイノベーション大国として売り込む必要がありました。外資系企業の進出しやすいよう整備を図り、数々の企業が革新的なソリューションを創出しアジア内外へ輸出できるハブ拠点としての確立を目指しています。

<3>多様性コース

シンガポールの課題

>民族融和に向けて様々な取組を行い大きな成果をあげているシンガポールですが、未だに民族間での対立の火種がくすぶっている状況もあります。在住外国人と市民との共生を図るための多文化共生施策が推進されるようになって久しい日本。シンガポールの取組にヒントが見つかるかもしれません。

<4>サステナビリティ（食・農）コース

シンガポールの課題

>食料自給率の低さが重要課題であるシンガポール。2030年に向けて食料自給率をあげる取組を急ピッチで推進しています。また様々な環境問題にも対策を行っています。日本と同じく限られた国土という視点から、その取組を学ぶ事ができます。

<5>サステナビリティ（環境）コース

シンガポールの課題

>気候変動がもたらす海面上昇と異常気象の影響に敏感にならざるを得ない島国シンガポール。気候変動への対応が今後の政策の大きな柱として取り上げられ、「シンガポール・グリーンプラン2030」が推進されています。シンガポールと同様に島国である日本にも参考となる取組があるでしょう。

※訪問企業・施設については、受入側の都合により変更となる場合がございます。

4. 昼食 しっかりとお食事をお取り頂けるように、自由食とは致しません。

5. 事前・事後学習との連動したプログラムとなります。

6. 安全の確保・緊急連絡体制 危機管理アプリをこの日にもご利用頂く事ができます。

※ 印刷はA4サイズとしてください。文字のサイズは原則として11ポイント以上とします。

3 プログラムの内容について（事前事後学習）

【片面2枚まで】

（4）各校が実施する事前事後学習に対して、どのようにサポートして質の向上を図るかを記載してください。

○事前学習

1. 基本的な考え方

本事業の目的達成にあたっては、ただ単に旅行を提供させて頂くのではなく、学習・活動のねらいに基づく事前・事後学習を含めた一貫性のある総合的プログラムをコーディネートする必要があると考えています。

2. ICTの活用（修学旅行専用ポータルサイトの開設）

生徒の皆様が主体的・協働的かつ効率的に事前・事後学習を行えるように、弊社オリジナルのシステムを活用した修学旅行専用ポータルサイトを学校毎に開設し、お持ちの iPad で利用できるように致します。当サイトでは、オリジナルワークブック、旅のしおり、旅先・旅行後のレポート用フォーマット等をダウンロードする事ができ、よくある質問の掲載やご質問・アンケートフォームへのアクセスも可能です。

3. オリジナルワークブックの提供

生徒の皆様が事前学習・旅先・事後学習を通して活用できるオリジナルワークブックを作成致します。

オリジナルワークブックには、以下の内容を含める事が可能です。

- シンガポールの基本情報、地図見学地情報、文化・習慣・旅行者が知っておきたい罰則に関する情報
- 旅行中のそれぞれのシチュエーションを想定した英会話
- 2日目の現地学生との交流
(弊社オリジナル イングリッシュチャレンジ) についての資料
- 3日目のセントーサ島内見学についての資料
- 4日目のシンガポール市内見学学習（弊社オリジナル 探究型フィールドワーク）についての資料
- 海外でのトラブルに関するケーススタディ、安全の手引き



4. 事前・事後学習の内容

（以下は案となります。詳しくは、港区様、各学校様のお考えやスケジュールにあわせて企画致します）

(1) 第1回事前学習

目的・内容： 生徒の皆様の意識・行動の変化等を確認する効果検証（旅行前）

(2) 第2回事前学習

目的： シンガポール修学旅行へ向けた興味関心を引き出す。

内容： 「シンガポールはこんなところ」現地生中継（学年全体を想定）

詳細： 現地とオンラインで繋ぎ、

生中継にて『シンガポールの今』をお届けします。

一方的な配信ではなく、生徒の皆様が聞きたい質問を投げかける事ができる等、双方向型のスタイルにて実施致します。

担当： 弊社職員、現地オフィス職員（使用言語：日本語）

その他： 各学校にてスクリーン・プロジェクター・通信機器・通信環境のご準備をお願い致します。

(3) 第3回事前学習

目的： 現地での生きた英語に触れる。

内容： ネイティブ講師による、イングリッシュチャレンジ キックオフレッスン（クラス毎を想定）

詳細： 現地とオンラインで繋ぎ、2日目に行うスカベンジャーハントまたはインタビュー・リサーチプロジェクトの内容やこれから準備すべき事についての説明を行います。

シンガポールに関するクイズを織り交ぜる等、楽しみながら生きた英語に触れて頂きます。

併せて、当日のコースも決めていきます。

担当： 弊社職員、現地ネイティブ講師(使用言語:英語)

その他： 各学校にてスクリーン・プロジェクター・通信機器・通信環境のご準備をお願い致します。



(4) 第4回事前学習

目的： 情報収集

内容： 探究型フィールドワークの事前準備①（学年全体またはクラス毎を想定）

詳細： 4日目に行う探究型フィールドワークについて、まずはシンガポールでの探究テーマの説明を行います。その後、班毎にテーマを選択して頂きます。

担当： 弊社職員(使用言語:日本語)

(5) 第5回事前学習

目的： 課題設定、情報収集

内容： 探究型フィールドワークの事前準備②（学年全体またはクラス毎を想定）

詳細： 選択したテーマについての調べ学習を行い、仮説を立てます。

フィールドワーク中に収集したい情報や、聞いてみたい事をまとめます。

担当： 弊社職員(使用言語:日本語)

(6) 第6回事前学習

目的・内容： 出発前諸注意(学年全体を想定)

詳細： 旅のしおりを用いた説明の他、現地での安全対策についてもご案内致します。

担当： 弊社職員(使用言語:日本語)

(7) 第1回事後学習

目的： 整理分析・まとめ表現

内容： 旅行全体(特に探究型フィールドワーク)のまとめ（学年全体またはクラス毎を想定）

詳細： 現地で体験した事、得た事、収集した情報をまとめ、それらを将来どのように生かしていきたいかを考えます。

担当： 弊社職員(使用言語:日本語)

(8) 第2回事後学習

目的・内容： 生徒の皆様の意識・行動の変化等を確認する効果検証(旅行後)

3 プログラムの内容について（効果検証）

【片面2枚まで】

（5）生徒の意識・行動の変化等を確認する効果検証をどのように実施するか記載してください。

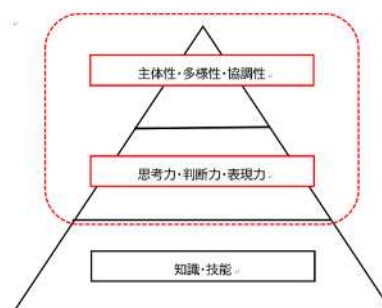
○方法

児童・生徒様の資質・能力と修学旅行効果を可視化し、生徒様の見えない能力を定量化するシステムを利用し、効果検証して参ります。

- 気質（Personality）**：本人も認識できない生まれ持った潜在的な性格
※対策が不可能な方法で正確に診断します
- コンピテンシー（Competencies）**：思考力や判断力、創造力や表現力など個人の行動特性
※相互評価にAIの補正を加え定量化します
⇒コンピテンシーをリアルタイムで定量化できます。主体性や協調性の他、リーダーシップやイノベーション、批判的思考力、創造的思考力、協調的思考力もスコア化します。
- ★**行動そのものや「能力が日々の行動の中にいかに発揮されているか」の評価は他者からできないと行えない（＝コンピテンシー評価は自己評価では不可能）ことから、重要である「相互評価」（360°フィードバック）をテクノロジーで実施いたします。**

★港区様との協議により、測定事項の追加も可能です。

効果検証に求めることを詳しくお聞かせ下さい。



- ① 出発前受検(実施2ヶ月前:4名1班の組み合わせ完了後)
【気質診断(初回のみ)】+【コンピテンシー自己評価】+【相互評価】をタブレット端末にて実施します。※一斉受検の必要はありません。
- ② 修学旅行実施後受検
【コンピテンシー自己評価】+【相互評価】
- ③ 1年間の実施が可能です。更に3ヶ月後の実施で成長の数値化確認
★中学校3年生は子供から大人へのまさに目を見張る成長する時期です。修学旅行実施後の各生徒が成長したコンピテンシーを数値として効果測定いたします。

○内容

- タブレットを利用して実施可能な受検です。 アプリのインストールなど学校での設定もなく、大きな負担をおかけすることはありません。
- 先生（港区）向け受検フィードバック
- 生徒様向け受検フィードバック 主体性や協調性の他、リーダーシップやイノベーション、批判的思考力、創造的思考力、協調的思考等の変化を修学旅行実施前と実施後で比較し、その成長が確認できます。

※ 印刷はA4サイズとしてください。文字のサイズは原則として11ポイント以上とします。

4 実地踏査について

【片面1枚まで】

実地踏査の行程と内容について記載ください。

○行程

日付	都市名	交通機関	行程	食事	宿泊地
1 2月26日 (月)	港区(指定場所) 羽田空港 シンガポール空港 シンガポール	貸切バス 航空機 専用車	港区(指定場所)から貸切バスにて羽田空港へ移動(運行ルート確認) 羽田空港到着 出国手続を経て空路にてシンガポールへ向け出発 (昼食は機内食) シンガポール国際空港到着 入国手続を経て専用車へ乗車・出発 市内レストランにて夕食 ホテルチェックイン(打合せ実施)	朝: × 昼: 機内 夕: 市内レストラン	シンガポール
2 2月27日 (火)	シンガポール	専用車	ホテルにて朝食 専用車にて出発 【探究型フィールドワーク】ガーデンバイザベイにて環境プログラム体験 【探究型フィールドワーク】シンガポールギャラリー視察体験 ホーカーにて昼食 現地学生と市内見学 市内レストランにて夕食 ホテル帰館(打合せ実施)	朝: ホテル 昼: ホーカー 夕: 市内レストラン	シンガポール
3 2月28日 (水)	シンガポール セントーサ島 シンガポール空港	専用車 航空機	ホテルにて朝食 専用車にてセントーサ島へ出発 セントーサ島内プログラム【選択プログラム】 島内レストランにて昼食 マーライオン公園視察 市内レストランにて夕食 シンガポール国際空港到着 出国手続を経て空路にて日本へ向け出発	朝: ホテル 昼: 島内レストラン 夕: 市内レストラン	機中泊
4 2月29日 (木)	羽田空港 港区(指定場所)	貸切バス	(朝食は機内食) 羽田空港到着 入国手続を経て貸切バスへ乗車・出発 港区(指定場所)到着	朝: 機内 昼: × 夕: ×	

○内容

- ・羽田空港 バス下車から集合場所、出国手続～搭乗の視察。カームダウンスペース等確認。
- ・航空機 搭乗から機内の様子や機内アナウンス、機内食確認。降機までの流れを視察確認。
- ・シンガポール空港 降機から入国手続、荷物受取から税関までの視察。
- ・市内夕食会場 メニューは勿論、会場・給仕方法の確認。
- ・ホテル 入館から生徒の集まるスペースの確認。客室への導線、室内備品。朝食会場、ビジネスセンター、打合会議室、バスの配車場所・等についてもご確認頂きます。
- ・ガーデンバイザベイ 【探究型フィールドワーク】環境コース：環境プログラム体験。
- ・シンガポールシティギャラリー 【探究型フィールドワーク】スマートシティコース：シティギャラリー視察体験。
- ・ホーカー 学生と班別研修での視察。席の配置や注文精算方法確認。アレルギー班ミーティングポイント。
- ・現地学生と市内見学 地下鉄乗車や学生の様子確認。班別研修のイメージ。
- ・市内夕食会場 メニューは勿論、会場・給仕方法の確認。
- ・セントーサ島プログラム 選択プログラムの一例の体験。
- ・セントーサ島内昼食会場 メニューは勿論、会場・給仕方法の確認。
- ・マーライオン公園 現地学生との班別研修着地。集合スペース確認。写真撮影ポイント確認。
- ・市内夕食会場 メニューは勿論、会場・給仕方法の確認。
- ・シンガポール空港 バス下車から集合場所、出国手続の視察。代替カームダウンスペース等確認。
- ・航空機 搭乗から機内の様子や機内アナウンス、機内食確認。降機までの流れを視察確認。
- ・羽田空港 降機から入国手続、荷物受取から税関までの視察。

※ 印刷はA4サイズとしてください。文字のサイズは原則として11ポイント以上とします。

5 保険について

【片面1枚まで】

加入する保険の補償内容と選定理由について記載ください。

○補償内容

引受（幹事）保険会社：東京海上日動火災保険株式会社（航空宇宙・旅行産業部 旅行営業室）

●旅行参加者保険<海外> ※基本となる身体・他に関連する保険です

- ・ 傷害死亡、後遺障害 : 1,000万円
- ・ 疾病治療費用 : 300万円
- ・ 疾病死亡 : 1,000万円
- ・ 個人賠償責任 : 5,000万円（免責金額なし）
- ・ 救援者費用 : 200万円（入院期間等の制約なし）
- ・ 東京海上日動海外総合サポートデスク（24時間年中無休）
- ・ キャッシュレスメディカルサービス : 自己負担することなく受診可能

●学校保険<海外>

- ・ 学校緊急対応費用 : 300万円（入院期間等の制約なし）
- ・ 学校賠償責任 : 対人 1名 5,000万円（免責金額10,000円）
1事故 10億円（免責金額10,000円）
対物 1事故5,000万円（免責金額10,000円）

●航空機欠航補償プラン<海外版> ※航空機欠航・遅延に対する保険です

- ・ 支払限度額 : 25,000円（海外旅行保険の不足分をカバー）
追加宿泊費用・追加交通費用・追加食事費用

また、保険については、ご家庭毎に考えが異なることから、選択の機会が必要です。

私共は、事前研修（保護者説明会）において内容のご案内とともに、保険の現状内容に加え、お選び頂ける追加保険についてのご案内と募集も行います。

例) 死亡・後遺障害 1,000万円では・・・ ⇒ +2,000万円 など

6 安全確保について

【片面2枚まで】

宿泊場所の選定、生徒の食物アレルギーや宗教上の忌避食等の対応、特別な配慮が必要な生徒への対応、緊急の事態を要する場合の対応について記載してください。

○宿泊場所の選定について

宿泊場所の選定においては治安状況をはじめ、「安全確保」を第一義に考えております。

逆に不安・安全が担保されない状況を羅列すると、「①周辺が暗い」「②人通りが少なく閑散」（公共交通機関駅からの距離）「③どのような人も出入りが容易」が考えられます。

これらと対比される状況で最もお勧めできるホテルが「スイソテル ザ スタンフォード」です。

① シンガポールは国家戦略として外国企業を積極的に誘致し、グローバルハブとして整備された国です。ここシンガポールでは各種国際会議が連日実施され、そのアジア・世界の中心がこの「ラッフルズシティ」となります。地下鉄シティホール駅と直結しますので、「健全に明るい」立地条件を担保します。

アジア・世界の中心地での滞在を通し、国際世界を体感頂きたいと思っております。

② ①でご案内しました様に地下鉄駅直結なので、適度な人通りがあり、自主研修の出発地としても最適です。市庁舎が隣のブロックという、所謂ダウタウンになりますので、「繁華街」とは異なります。

生徒様へのアンケートからも宿泊ホテルへの期待度は非常に高く、その期待を超えるホテルとしてご推薦申し上げます。

③ ホテル警備等は勿論ですが、ロビーに入ることすら躊躇させる程の品位を求められるホテルとなるため、万人が立ち寄ることをブロック致します。

★ ホテルの立地地区としてオーチャード地区と比較されることもございますが、観光客の繁華街、ショッピング街とは異なり、修学旅行には最適な立地・施設です。

○生徒の食物アレルギーや宗教上の忌避食等の対応について

アレルギーヒアリングシステムを利用し、コンタミネーション・調理方法も含めて情報を頂戴し、個別に対応を行います。

又、確定したメニューにつきましては、学校様へ共有させていただきます。

■ 卓盛等の給仕

除去すべき食材を代替し、別メニューにてご案内致します。その際には席にお名前を表示を行い、着席後にはガイドから当該生徒様に個別確認案内を行います。

但し、確実性を担保する為、他の生徒様に知られない様に給仕することは困難です。

■ バイキング型式

レーンのメニュー毎に食べられない食事については「アレルギーマーク」を配置します。

該当の生徒様にはマークされた食材を摂らない様ガイドから個別確認案内を行います。

■ ホーカー

市内に何十件も存在するホーカーですが、該当の生徒様のいる班には、研修コース作成の段階からホーカーを「ラオパサ・フィスティバル・マーケット」に限定して作成頂く様にご案内致します。

※ラッフルズプレイスやマーライオン公園にも徒歩圏内の中心地なので、様々なコースに対応が可能です。

現地係員を当該ホーカーに配置致します。昼食到着時に声をかけて頂き、メニューを確認してご案内致します。

○特別な配慮が必要な生徒様への対応について

各学校様より、配慮の必要がある生徒様を把握した上で、【様式7】7 「相談・問合せ対応について」にてご提案しております「お問合せフォーム」への入力をお待ち致します。

入力を頂戴しましたご家庭へ個別ご連絡し、詳細の聞き取りを実施致します。

当社と致しましては、「あやふやな」回答は除外し、危惧事項に関する回答を持って、主治医の専門的な知見で参加可否のご判断を頂ける様にご案内申し上げます。

そのうえで、今までの経験と致しましては、「旅行内容の時程を含めた詳細な内容の案内」を事前指導として実施して参ります。

1、航空機の搭乗について（出入国手続を含む） ※保護者様の羽田空港送迎も視野に。

航空会社の作成する専用シートまたはビデオを利用して。

当日不安にならない様に、一連の流れを事前指導。

2、現地ホテルの利用方法

こちらもなるべく写真等を利用して利用方法を説明。

3、現地行程

見学地と共に時程を詳しく案内。

遅れることも考慮して多めの時間を断定的に伝えます。（×約〇〇分→〇〇分）

自身の荷物の置き場所や導線など、現地で変化させないことが肝要です。

○怪我や急病、事故が発生した場合や航空機欠航時の対応、その他緊急を要する事態が発生した際の対応について

怪我や急病、事故発生時については先ず指定救急病院での受診をご案内致します。

・指定救急病院1：マウントエリザベス病院（+65-67372666）

・指定救急病院2：国立総合病院（+65-67792777）

・指定救急病院3：ラッフルズ病院（+65-63111111）

※必要に応じて警察・日本領事館とも連携致します。

★治療費・薬代等は加入する旅行参加者保険により掛かりません。又、東京海上日動火災保険のサービス「キャッシュレス・メディカル・サービス」により現地での支払いも不要となります。

現地において帰路航空機が欠航した場合には先ず、他社便の状況を確認の上、可能であれば近似時間に運行する便への振替を実施致します。又、台風等によりすべての便が欠航となっている場合には市内にて延泊となります。同一ホテルの予約が難しい場合には他のホテル、又は避けたいですが、分宿となることもございます。その際には早期にルーミングリストを作成の上、学校様へお渡しし、生徒様管理に支障が無いように致します。

★延泊に係る宿泊費・食事代等につきましては、加入する航空機欠航補償プランにより掛かりません。（1人当たり¥25,000-）

様々な事象におきまして、現地添乗員と学校様、港区教育委員会様と、日本に設置した対策本部がしっかりと連携を取りながら対応して参ります。

※ 印刷はA4サイズとしてください。文字のサイズは原則として11ポイント以上とします。

7 相談・問合せ対応について

【片面1枚まで】

海外修学旅行全般に関して保護者・引率者から寄せられる相談や問合せへの対応や体制について記載してください。

お電話でのお問い合わせはもちろんですが、下記のように24時間お問合せが可能となります様に Google フォームを利用して「港区中学校海外修学旅行事業問合せ窓口」を開設し、お問い合わせに回答して参ります。又、適宜Q&Aページを開設して類似した疑問を公表致します。

【入力項目(案)】

- お名前
- 属性(生徒・保護者・その他)
- お電話番号
- メールアドレス
- 学校名
- お問合せ内容

可能な限り翌日までに回答を行い、タイムラグによる不満を解消致します。

頂戴しましたお問合せには、入力頂きましたメールアドレスへの返信を基本とし、ご家庭と弊社が一对一でやり取りを行い、出発までの疑問・不安を払拭して参ります。

(内容によっては直接お電話にて詳細の確認を行います)

- 質問の窓口には、「各中学校の専用サイト」を作成します。
- こちらから質問はもちろん、過去の説明会資料やシンガポール関係資料を検索できます。
- 修学旅行専用のプラットフォームとして活用いただく予定です。

海外旅行 WEB 手続システム

海外渡航手続につきましても、機微な個人情報をご自宅から学校への持ち歩くことがなきよう、弊社 WEB システムを活用し、24 時間対応にて実施致します。

※ICT を最大限利用したシステムのご案内ですが、従来の紙媒体での対応も可能です。

The image shows a screenshot of a web application interface. A yellow box labeled 'イメージ' (Image) highlights the passport image upload section. The interface includes a 'パスポート画像をアップロード' (Upload passport image) section with instructions and a 'カメラ起動 / ファイルを選択' (Start camera / Select file) button. To the right, there is a '申込者情報' (Applicant information) section with fields for 'Q1. 管理番号' (Management number), 'Q2. 国籍' (Nationality) with radio buttons for '日本' (Japan), '日本以外' (Other than Japan), and '二重国籍' (Dual nationality), and 'Q3. 姓' (Surname).

※ 印刷はA4サイズとしてください。文字のサイズは原則として11ポイント以上とします。